

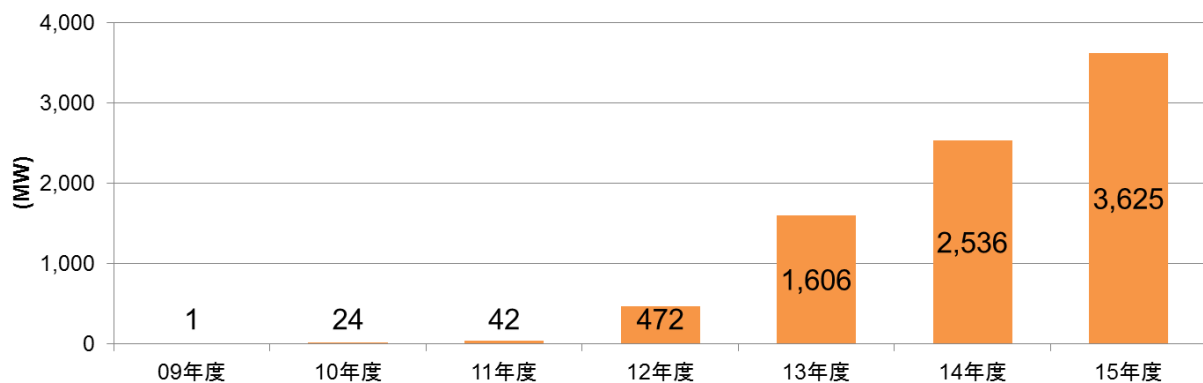
大容量太陽光発電用パワーコンディショナ 2015年度実績 海外向けの飛躍的増加により出荷容量3.6GWを達成

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:町田 精孝)は、大容量太陽光発電システム用パワーコンディショナ(以下、PCS)の2015年度の販売実績として出荷容量が約3.6GWを達成し、2009年度からの出荷容量が累計で約8.3GWとなりました。

2015年度は日本国内市場向け出荷の好調が続いていることに加え、海外向け出荷が大幅に伸びたことで、全体の出荷容量は前年度比1.4倍の増加となりました。日本国内市場では直流1000V系の大容量機が好調で、また海外向けでは、特に大型プロジェクトの建設が相次いでいる米国と2014年に現地製造拠点を立ち上げたインドにおいて飛躍的に販売を伸ばしています。

2016年度もTMEICは従来にも増してお客様の信頼に応える製品とサービスの提供に努めてまいります。

年度別PCS出荷実績(容量)



リリースに記載されている内容はすべて2016年3月末日現在の実績です。

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 事業開発・広報部 <http://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4645 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。